

令和3年5月7日

保護者様

真鶴町立まなづる小学校  
校長 浜口 勝己

真鶴中学校臨時休校と今後の小学校の対応について(お知らせ)

葉桜の候、保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申しあげます。また、日頃より教育活動へのご支援とご協力を賜り、感謝申しあげます。

さて、真鶴中学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月6日を臨時休校としていたところですが、5月7日より学校が再開されました。経緯等と今後の小学校の対応についてお知らせいたします。

【休校とした経緯について】

5月5日、真鶴中学校運動部の5月4日の校外活動先において、新型コロナウイルス感染症陽性者と接触した疑いが生じました。真鶴中学校生徒・職員が濃厚接触者に該当するかどうかを調査・判断するため、小田原保健福祉事務所の指導のもと、5月6日が休校となりました。

【調査の結果について】

5月6日、真鶴中学校生徒・職員は濃厚接触者に該当しないことが判明しました。

ただし、真鶴中学校運動部の生徒・職員については、小田原保健福祉事務所の指導により、万全を期すために拡大PCR検査(陰性である場合は、待機不要)を受ける必要があるとの判断がされました。

該当者については、検査当日まで自宅待機となりますが、陰性が判明した場合、翌日から登校することとなります。

【今後の教育活動等について】

- ・引き続き、これまでと同様に感染症予防対策を十分に行いながら、活動します。
- ・人権尊重の観点から、PCR検査を受ける者がいることについて、ご家庭でも話題にさせていただき、適切な配慮ができるようご指導をお願いいたします。

\*見えないウイルスへの不安から、感染症が広がっている地域に住んでいる人・咳をしている人・マスクをしていない人等を、嫌悪の対象としてしまうことで、差別や偏見がおこります。  
\*差別や偏見のもととなる「不安」を解消するためにも、正しい情報(公的機関が提供する情報)を得ること、悪い情報ばかりに目を向けないこと、差別的な言動に同調しないことが大切です。

新型コロナウイルス感染症の予防～子供たちが正しく理解し、実践的できることを目指して～より

まなづる小学校  
担当 教頭  
連絡先 68-0261